

公表：令和6年4月1日

事業所名：なごみ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 ・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			障害の特性に応じて居室分けするなどの配慮をしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			・基準以上の職員を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			人事考課およびカンファレンスを実施しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			日々のご相談やアンケートなどでいただいたご意見を踏まえて、対応させていただきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公表しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価の実施を今後検討していきたいと思えます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			施設内研修の実施や施設外研修へ参加し、資質の向上を図っています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			日常の情報共有にも心がけています。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			子どもの障害特性や課題に応じた企画を行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長時間利用日は集団活動のほか個別の活動も取り入れています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始1時間前に職員で集まり活動の打ち合わせや、個別支援の確認をするようにしています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の利用記録に記述しています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			担当者で話し合い、療育計画についての検討を行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			児童の利用予定表を学校に提出しています。随時施設の見学なども受け付けております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる体制は整っておらず、今後も実施は難しいと考えています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	同事業所の児童発達支援教室に通っていた児童に関しては情報共有ができていますが、それ以外のケースについてはできていないのが現状です。
	㉔	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			なごみを利用していた際の資料をまとめた引き継ぎシートを親御さんに渡し、卒後の施設への情報共有に活用していただいている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後検討していきたいと思います。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			積極的に参加し、関係機関との連携を強めたいと考えています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	個別な相談であれば、その都度具体的なアドバイスや分析をお伝えしています。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明しています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者同士の連携に繋がるように通信などを介して積極的に支援していきたいと思います。保護者会、父母会については、必要に応じて検討していきたいと思います。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決委員会を設置しています。口頭で伝えにくい場合はご意見箱へ投函できるように配慮しています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			おたよりを発行したり、ブログに活動の様子をのせています。
	④	個人情報に十分注意しているか	○			個人ファイルを鍵付きのロッカーに保管しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			法人行事として地域の方にイベントを開催し、ご参加いただいています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			入口に掲示するなど工夫して保護者への周知につとめています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			様々な状況を想定しての訓練を行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			県主催の研修に参加し、その後伝達研修を実施しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			重要事項説明書に記載し、契約時に保護者に説明をしています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師からの指示を基に保護者からの情報を聞き、職員で周知できるようにしています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事業所内で共有できるようにしています。